

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	長野県、飯山市、山ノ内町、野沢温泉村、栄村、木曾町、駒ヶ根市
提案プロジェクト名	小水力パワーを活用したカーボンオフセット・高原リゾートの構築
① 実施体制(構成主体と役割分担)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>本環境未来都市の実現化にあたっては、小水力発電等を活用する高原リゾートを有する市町村が組織する「カーボンオフセット・高原リゾート協議会(仮)」を設置し、それに対して長野県が支援するとともに、事業者、研究機関や専門家が連携するコンソーシアム体制を構築する。</p>	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>6市町村が協働・連携してプロジェクトを進める。総合会議の下部組織として、水力発電-WG、圧縮空気推進-WG、圧縮空気発電-WG、地域完結型カーボンオフセット観光-WG、高齢者モビリティ-WGなどの部会を設置し、それぞれに有識者等を配置する。各部会間の調整や全体の進捗管理については、プロジェクトマネージャを置く。プロジェクトマネージャは、企画、リスク測定、利用できる資源の見積り、作業の系統化の作成、必要な人的・物的資源の確保、費用の見積、チームメンバーへの作業の割り振り、進捗管理、目的に沿った結果が出るように作業の方向性の維持、達成した結果の分析を行う。また、各自治体のそれぞれの活動の計画立案、日程表の作成、および進捗管理等を「見える化」し、プロジェクトの進行具合等を共有しつつ、円滑な進捗を図る。長野県は、法令の規制緩和、特区申請等についての支援を行う。</p>	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>国内外の小水力エネルギー等の先進導入地域の視察をおこないつつ、同様・類似のプロジェクトを進めている地域と具体的に綿密な情報交換を行う。また、信州大学などの研究機関を通じて、国内外の最新の研究動向を反映する。</p>	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>自治体がそれぞれ定めている国内外の姉妹都市との情報交換、連携を強化する。また、国内外の旅行代理店のネットワークを活用し、地域完結型カーボンオフセット観光のPRを展開する。</p>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。